

様式第3

会 議 録

会 議 名	令和6年度第4回野田市保健医療問題審議会
議 題 及 び 議題ごとの 公開又は非 公開の別	1 野田市健康づくり計画（素案）に対する意見募集の結果について （公開） 2 答申（公開）
日 時	令和7年3月25日（火） 午後1時30分から午後2時15分まで
場 所	保健センター3階 大会議室
出 席 委 員 氏 名	門倉 正樹、石塚 勝巳、岡田 吉郎、谷口 勲、吉井 克巳、 種村 伴子、島田 恭光、清岡 智、茂木 泉、鏡 浩美、 張替 洋子、間中 恵美、平野 美佐子、内田 茂子、小川 賢司
欠 席 委 員 氏 名	新 玲子
事 務 局 等	今村 繁（副市長）、代田 明洋（健康子ども部長）、池田 亜由美 （健康子ども部次長）、峯崎 光春（保健センター長）、中山 知子 （保健センター長補佐）、秋鹿 弥由紀（保健センター長補佐）、 村山 佐知子（関宿保健センター長）、古瀬 奈津代（保健センター 健康増進係長）、初見 亜希子（保健センター母子保健係長）、 飯塚 純子（保健センター主任主査）、張替 みえこ（保健センター 主査）、佐藤 亮（保健センター主任主事）、西野 彩（保健センタ ー技師）、山本 茂（国保年金課長）、山中 巖（農政課長）、茂木 大介（スポーツ推進課長）、岡田 勇貴（障がい者支援課長）、山口 忠司（高齢者支援課長）、宮下 幸治（子ども保育課長）、安藤 剛 行（生涯学習課課長）
傍 聴 者	1名
議 事	会議結果（概要）は、次のとおりである。

司	会	令和7年3月25日午後1時30分、令和6年度第4回野田市保健医療問題審議会の開催を宣言した。 定足数充足による会議成立について報告した。 会議録作成のため、録音することに了承を得た。 会議の公開及び傍聴並びに会議録及び会議資料の公開について説明し、1名の傍聴の申出があり、円滑な議事進行を図るため、既に入室済みであること並びに、会議の途中に傍聴の申込みがあった場合、入室を認めることに了承を得た。 会議資料について説明した。 会長挨拶を求める。
会	長	<会長挨拶>
司	会	副市長挨拶を求める。
副	市	<副市長挨拶>
司	会	以降の議事進行を、条例第6条第1項により、本審議会の会長である門倉会長にお願いする。
会	長	議題1「野田市健康づくり計画（素案）に対する意見募集の結果」について事務局へ説明を求める。
保健センター長		<事務局説明>
会	長	説明のあった内容について、委員に質疑及び意見を求める。
		<質疑・意見なし>
会	長	質疑・意見がないため、議題1「野田市健康づくり計画（素案）に対する意見募集の結果については事務局案のとおり承認し、野田市に答申を行うこととする。
		会長が答申書を読み上げ、副市長に答申書を渡す。
		副市長が会長から答申書を受領した。
司	会	副市長に挨拶を求める。
副	市	<副市長挨拶>
会	長	事務局にその他・連絡事項について求める。
保健センター長		<事務局説明>

会 長 小 川 委 員	委員に質疑及び意見を求める。
	この野田市健康づくり計画の内容を市民にどのように周知をさせるかという点は、極めて重要だと思っており、以前に市報で周知を考えていると伺ったが、ページ数等の関係で全てを掲載することは難しいと思うため、ダイジェスト版を各戸配布するという考えはないのか伺いたい。 やはり市民一人一人が健康づくりに励んで欲しいという内容になっているため、計画内容を市民に周知をすることが大前提ではないか。市報のみで周知をすることは、冒頭で申したとおり不十分ではないかと考える。
保健センター長	以前から、市民への周知が大切だという話を頂いており、事務局としても作成して終了では無く、市民一人一人に健康づくりを取り組んでもらえるように、いかに周知するかが大切だと思っている。 ダイジェスト版は、1回限りの周知になってしまう可能性もあるため、毎月15日号の市報の中で健康ガイドコーナーがあり、そこで継続的に健康づくり計画についての記事を掲載し、周知を行いたいと考えている。
健康子ども部長	野田市では健康スポーツ文化都市宣言をしている中で、この健康づくり計画は、健康スポーツ文化都市宣言の核となるものだと考えており、その中でダイジェスト版は作成しなければならないと思っている。ただし、すぐに全戸配布することは難しいため、市報等でも継続的に周知を行いたいと思っている。
小 川 委 員	継続的に市報の健康ガイドコーナーを使って、発信していきますという考え方は良いと思うが、まずスタートするときに市民の方が計画の概要を承知していなくて、五月雨式に発信しても理解が得られない可能性もある。なので、ダイジェスト版を作成し、配布した上で、プラスで健康ガイドコーナーを活用していく組み合わせが周知方法としてはベストではないかと私は考えている。ぜひ検討いただきたい。
会 長	ほかの質疑及び意見を求める。

石 塚 委 員	健康づくり計画の内容は非常に素晴らしく、反対する人はいないと思っているが、要は、市民の行動変容をどこまで起こせるか。そのためにはもっと予算を掛けなければいけないと個人的には思っている。その中でも比較的成本を掛けずにできる方法として、健康に関する市民講座が公民館等で開催されていると思うが、それらをYouTubeなどのSNSで発信してもよいのでは。検討いただければと思う。
保健センター長	市のPR部門と、協議の上、積極的に進めていきたい。
会 長	ほかの質疑及び意見を求める。
清 岡 委 員	パブリック・コメントで子どもが遊ぶような場所を整備して欲しいなどの意見が寄せられていたが、みんなが集まり、コミュニケーションを取れる場所の提供はお金を掛けても良くしていくと言うことが一番大事だと感じている。意見について、市の考え方が書かれているが、一歩進んで、様々な人が集まってコミュニケーションが出来る環境を整備し人が集まる場所に、こういった健康づくり計画を置いて、見てもらうことも周知する一つの方法だと思うので、環境整備も意識的にやっていただきたい。
会 長	ほかの質疑及び意見を求める。
島 田 委 員	89、90ページですが、例えば子ども向け、大人向けとしてポスターにして配布をする予定があるか伺いたい。 薬局であれば来られる方に見ていただく、あるいは小学校や中学校向けに目標値や行動目標を周知できるようなポスター等を掲示すれば、見てもらいたい対象者に周知出来るので、非常に活発になると思う。
セ ン タ ー 長	ポスターの作成や啓発方法についての詳細については、これからになるが、意見を反映したようなポスターを検討していきたい。
会 長	ほかの質疑・意見を求める。 ＜質疑・意見なし＞
事 務 局	以上をもって本日の議題が全て終了した。
会 長	午後2時15分、閉会を宣言した。